



エコアクション21
認証番号0000843

環境経営レポート



株式会社フクトヨ

2022年度版 [2022年1月1日～2022年12月31日]

発行日2023年3月1日

①組織概要

1.事業者名

株式会社フクトヨ

代表取締役 金城達博

取締役社長 平野公一

2.所在地

本社：岡山県岡山市中区清水2-8-50

TEL 086-272-7285

FAX 086-272-5603

3.環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 平野公一

E-mail fukutoyo291042@yahoo.co.jp

4.事業内容

建設・外構工事の設計及び施工・管理

工事業務	主な内容
建築請負一式	新築工事、リフォーム工事
木製建具工事	室内建具、ドア、木製アミド
ガラス工事	一般ガラス、特殊ガラス割替取付、入替
防犯工事	玄関、勝手口、各種窓用面格子、雨戸、窓シャッター 窓用二重ロック、防犯チェーン
エクステリア工事	バルコニー、テラス、カーポート、門扉、フェンス サンルーム、カーテンゲート、物置
外構工事	ブロック組積、植樹
住宅設備工事	ガス給湯器、浴室、ガス風呂釜、灯油ボイラー ユニットバス、流し台、洗面化粧台、浄化槽

5.事業規模

資本金 1000万

売上高 288百万円

従業員数 社員9名

床面積 282㎡（本社及び工場）

6.事業年度 : 1月1日～12月31日

7.認証・登録の対象範囲 : 全組織・全活動

③環境経営方針

1. 環境管理体制を整備し、継続的改善と汚染の予防に努める。
2. 環境法規制及び利害関係者との同意事項を遵守する。
3. 地域社会との共生に配慮し環境ボランティア活動などを通して広く社会貢献に努める。
4. 会社の事業活動において、「さわやか挨拶運動・職場周辺の清掃活動」を通じて明るい職場環境を創造する。
5. 環境配慮商品（ペアガラス、高気密・高断熱サッシ等）の販売を推進し省エネルギー化を推進するだけでなく、お客様に住み心地のよい環境をご提供する。
6. 省資源・省エネルギーを推進し、廃棄物の減量化及びリサイクルの促進など環境負荷の低減に取り組む。
7. 本方針の推進・維持に努めるとともに、全社員に周知徹底し教育訓練を実施する。
8. 活動の推進にあたっては、環境目標を設定し定期的に見直しを実施する。



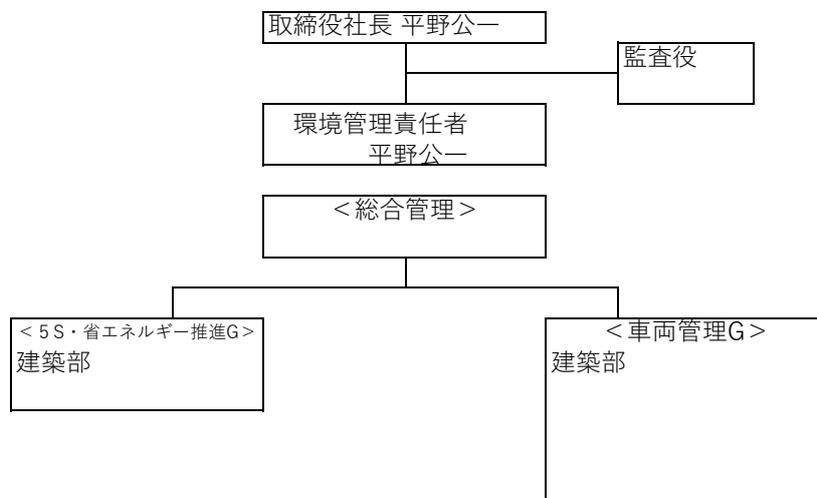
株式会社フクトヨ

2005年4月1日制定

2023年12月1日改訂

取締役社長 平野公一

④実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規制等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括 ・環境経営計画の実施結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の運用管理 ・自部門の環境上の緊急事態の想定と対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

⑤環境経営目標と目標対実績と判定

		基準年度	目 標					
			2021年度	2022年度			2023年度	2024年度
				目標	実施	判定		
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	24,299	24056以下	24,668	×	23813以下	23570以下
				(-1%)			(-2%)	(-3%)
	電力使用量の削減	kWh	8,250	8168以下	8,889	×	8085以下	8003以下
				(-1%)			(-2%)	(-3%)
ガソリン使用量の削減	L	7,747	7670以下	8,205	×	7592以下	7515以下	
			(-1%)			(-2%)	(-3%)	
軽油使用量の削減	L	395	391以下	250	○	387以下	383以下	
			(-1%)			(-2%)	(-3%)	
2	廃棄物排出量の削減	t	60	59以下	37	○	58以下	58以下
				(-1%)			(-2%)	(-3%)
3	水使用量の削減	m ³	82	81以下	59	○	80以下	80以下
				(-1%)			(-2%)	(-3%)
4	環境配慮商品販売	セット	115	121以上	156		127以上	132以上
				(+5%)			(+10%)	(+15%)

注：電力からのCO₂排出量算出は中国電力の2020年度の二酸化炭素調整後排出係数：0.521kg-CO₂/kwh 使用

注：PRTR法対象化学物質を使用していないので、化学物質に係る目標は掲げません。

⑥ 試行期間の環境活動計画とその実施状況の評価結果

取組項目		活 動 項 目		評価結果	
				期末	
二酸化炭素排出量の削減	1	電力使用量	1	使用しない時は電源オフ	業務量の増加により基本的に節電が常体化できています。
			2	作業場の電気をこまめにオフ	
	2	車両燃料使用量	1	スケジュール調整で近隣現場の集約で走行距離改善	遠方が重なりガソリン使用量が増えました。基本的にしっかり行動ができています。
			2	アイドリングストップ、空ぶかしをしない 交通マナー、ルールを守り事故0にする	
廃棄物排出量の削減		1	廃棄物分別の徹底により削減する	細分化で分別が出来ました。	
水使用量の削減		1	バケツに水を溜めて洗車やシート掃除する	基本的に節水が常体化できています。	
環境配慮商品販売		1	販売促進ツールの活用	今期YKKAP様のオンライン研修に参加致しました。	
		2	環境配慮商品の勉強会		
		3			
メモ (特記事項 : 大きな実施内容、変化点)					

* 次年度もこの環境経営計画を継続する

⑦環境関連法規への違反、訴訟の有無

【環境関連法規及び遵守状況の評価結果】

評価見直し日：2022年10月1日

法規	対象設備等	法規制要求事項	評価
騒音規制法岡山市条例	圧縮機 (2kw×1)	7.5kw以上について ①設置、変更30日前までに市町村長に届出 ②騒音の規制基準（市町村が決定）の遵守	適用外
振動規制法岡山市条例	圧縮機 (2kw×1)	7.5kw以上について ①設置、変更30日前までに市町村長に届出 ②規制基準（市町村）の遵守	適用外
廃棄物処理法	廃油、鉄屑、木屑、廃プラ、水銀製品廃棄物	①処理委託（運搬、処分）は許可業者に委託する ②産業廃棄物管理表（マニフェスト）の管理 ・マニフェストを発行し、A、B2、D、E票は5年間保存 ・B2、D票は90日、E票は180日以内に返却あること ・前年度の管理票の交付状況を知事に報告（6/30迄） ③保管場所には掲示板（60cm□以上）を設置する ・廃棄物の種類／保管場所の管理者と連絡先など ④水銀製品廃棄物の管理	○
建設リサイクル法	コンクリ、木材、アスファルト	対象は解体工事80m2以上、新築・増設は500m2以上、修繕・模様替えは1億円以上、その他の工作物（土木工事等）は500万円以上 ①廃棄物の発生の抑制、再資源化費用の低減。 ②再資源化された建設資材の使用。 解体工事は7日前までに知事に届出	○
建築物省エネ法	建築物施工	①特定建築物（2000m2以上）、300m2以上2000㎡未満の新築・改築・増築を行う場合は工事着手21日前までに知事に届出（建築主） ②同上について、外壁、窓等の熱損失防止措置、空調設備等のエネルギー効率使用措置（建築業者） ③事業者は電気需要平準化に取り組む（努力義務）	○
自動車NOX		①特定地域（東京、埼玉、神奈川、愛知、三重、大阪、兵庫の一部）への車両持ち込みは基準適合車を使用	○
フロン排出抑制法	業務用エアコン	①廃棄する場合は、許可を受けた回収業者等に委託 ②廃棄者は引き取り証明書を3年間保管 ③簡易点検を四半期毎に実施し記録する ④業務用エアコンを処分する場合は、取引証明書の写しの交付	○

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘はありません。

⑧代表者による全体の評価と見直し [総括]

- ・社員全員の意識は向上していますが、業務量の増加に目標が達成できない項目がありました。倉庫内の整理・整頓を年末年始に全員で行うことで探す手間などが減り、在庫を確認したのちに発注することで無駄の削減がだんだんとできたように思います。今後も継続して進めてまいります。
- ・今までの経験を十分に活かし環境配慮した対応を進めてまいります。
- ・今年度も環境配慮商品として、3品目に拡大し目標を掲げることといたしました。営業と協力しながら、販売促進していきたいと思っております。
- ・2023年度も「ワンストップ企業」を目指し、「魅力ある会社、頼れる会社」として一層お客様・社員に喜んで頂ける会社作りを推進してまいります。

環境経営方針の見直し	<input type="checkbox"/> 要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要
環境経営目標・計画の見直し	<input type="checkbox"/> 要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要
実施体制の見直し	<input type="checkbox"/> 要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要